



がん免疫細胞治療のご案内

(ご担当の先生にお渡しください)

お問い合わせ



KadMedic

Kanazawa Advanced Medical Center

医療法人社団 金沢先進医学センター

〒920-0934 金沢市宝町13-1 金沢大学附属病院敷地内

免疫細胞治療

診療時間 / 月曜～金曜 9:00 ～ 12:00
13:00 ～ 16:00

●土日祝日は休診

☎ 0120-960-186 (無料)

TEL.076-255-3413 E-mail: meneki@kadmedic.jp
FAX.076-260-8828 http://kadmedic.jp/



ご担当医用

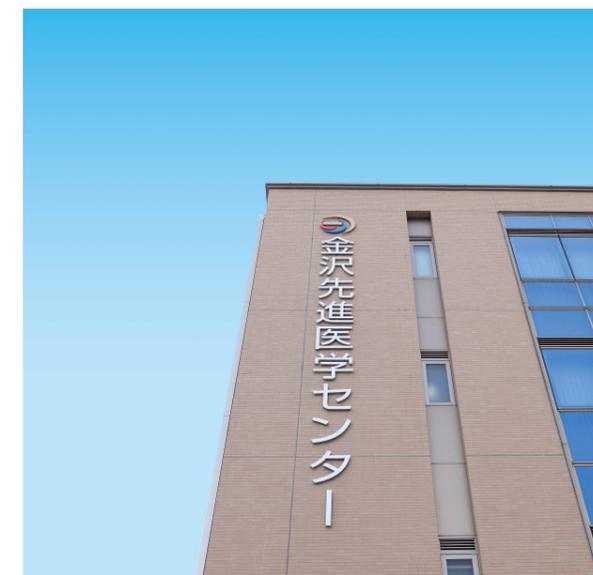


ご担当医先生 御侍史

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

金沢先進医学センター（Kadmedic）は金沢大学附属病院の敷地内に位置し、金沢大学大学院医学系研究科との緊密な連携のもと、がんに対する「免疫細胞治療」を提供しております。

ご多忙の折に大変恐縮ではございますが、この資料をお読みいただき、診療および臨床研究の実施にご理解とご協力をお願い申し上げます。ご質問などございましたら、ご遠慮なくお問合せください。



免疫細胞治療の概要

- 全額患者さま負担の保険外診療です。
 - 基本的には三大標準治療との併用をおすすめしております。
 - 副作用はほとんどありません。化学療法による副作用の軽減やがん性疼痛の改善、食欲増進など、緩和医療の効果がみられる場合もあります。
 - 当センターではペプチドワクチン（がんワクチン）療法は行っておりません。
 - 以下に該当する患者さまは治療対象外です。
 - ・ 外来通院が困難な病状の方
 - ・ 臓器、同種骨髄移植を受けられた方
 - ・ 感染症検査によって HIV 抗体が陽性の方
- （以下、樹状細胞ワクチン療法のみ可能です。）
- ・ 一部の白血病、T細胞型悪性リンパ腫の方
 - ・ 感染症検査によって HTLV-1 抗体が陽性の方

治療方法は大きく分けて以下の2種類です。

① 樹状細胞 (DC) ワクチン療法

がんの特異的に発現している抗原をピンポイントに狙う治療です。手術で切除した患者さまご自身のがん組織や、人工的に作成した抗原（ペプチド）を取り込ませた樹状細胞（1～2ml）を皮下に注射します。



② 活性化自己リンパ球療法

末梢採血（30～90ml）にて得られた T リンパ球を 2～3 週間かけて活性化・増殖させ、末梢点滴にて投与します。用いる細胞により、以下の治療に分類されます。

$\alpha\beta$ T 細胞療法 / $\gamma\delta$ T 細胞療法 / CTL 療法



※各治療法の詳細は、同封の「免疫細胞療法ハンドブック」をご参照ください。

診療情報提供のお願い

初診に際し、下記の資料をご提供いただくと幸いです。

- 診療情報提供書
- 血液検査データ
- 画像検査（CT、MRI、PET 等）の CD-ROM ならびに読影報告書
- （可能であれば）手術（生検）時のがん標本として以下のうちいずれか
 - ・未染色スライド 10 枚
 - ・パラフィン包埋ブロック
 - ・ホルマリンに入った組織

手術の予定がある場合は
事前にご連絡ください。

生のがん組織を樹状細胞（DC）
ワクチン療法に活用できる場合
があります。

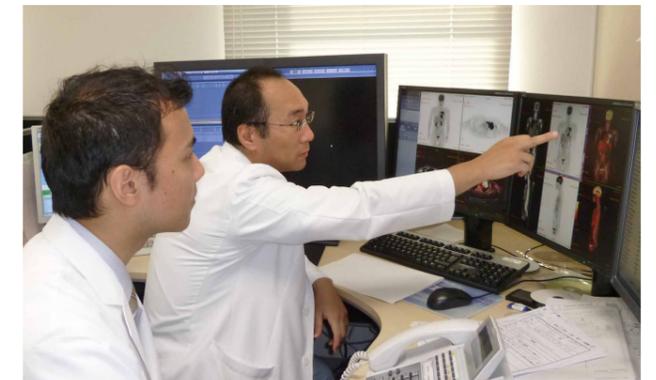


治療の効果判定について

当センターでは国内唯一、免疫細胞治療の一貫として PET-CT 検査を実施しております。

治療開始前と治療1コース終了(約3ヵ月)後に、当センター内のPETセンターでPET-CT検査を受けていただきます。他の治療を併用している場合などはご担当の先生と相談させていただきながら、適切な検査日を設定いたします。

画像診断は核医学専門医が行い、診断結果はご担当の先生にもご報告させていただきます。



～金沢大学大学院医学系研究科との共同臨床研究について～

がんに対する免疫細胞治療は厚生労働省から認可された先進医療として一部大学病院でも実施されておりますが、エビデンスが豊富とは言い難い状況です。

当センターは金沢大学大学院医学系研究科と共同で、前向き調査や生存期間解析、予後関連因子の検討、安全性の検証を行い、情報発信に意欲的に取り組んでおります。